

BCは品質管理検定（QC検定）1級合格をサポートします！

BCはQC検定1級レベル対応コースです。BC卒業生より続々と1級合格の声が寄せられています。

QC検定1級 合格者の声

～ BC 修了生の方が、続々とQC検定1級に合格されています！

134BC 大阪クラス
節 晃彦さん（神島化学工業株式会社）

私は元々研究職をしておりましたが、品質部門へと転属となり、社内第一号としてBCを受講しました。品質管理についてはほとんど知らないままの受講でしたが、講義だけでなく班別研究会、グループ演習等、実践的な内容で活きた知識を得ることができました。修了後、どれだけ力が付いたか試してみようと思いQC検定1級を受験しました。BCで習った内容をそのまま活かすことができ、また、記述問題についても1級合格者の方のアドバイスをいただけたことで、慌てることなく試験に取り組むことができ無事合格することができました。

今後、BCで得た知識をもとに実践に役立てたいと思います。

138BC（オンラインクラス）
新田 展崇さん（旭化成株式会社）

社内の品質保証業務への異動後1年でQC検定1級に合格しました。短期間で合格できたのは、BCの講義内容が会社での担当業務に関連し、学んだ知識をすぐに実務に活用でき、QCの基本的な考え方を体得できたことにあります。さらに毎月実施されるStudent Testを時間内に解くことや、課された宿題に対しては納得するまでじっくり取り組むことで力をつけました。また、班別研究会で学んだ問題解決の手順をQC検定の論述に応用できたことも幸いでした。

私にとって合格はスタートラインであり、今後も見識を深め、自社の品質活動の向上に貢献していきたいと思っています。

138BC（オンラインクラス）
宮谷 保太郎さん（オムロン株式会社）

BCを受講しQC検定1級合格できました。私は品質管理部門に所属し採用する部品や当社製品に対する品質の確からしさをデータをもってロジカルに判断、当社お客様に対し品質保証することが求められています。そのため、品質経営の理解・統計的方法の活用が必要でした。私はそれを意識し講義される分析手法を、どの場面で活用できるか常にシミュレーションしながら受講しました。そのためかQC検定は当初予測していたよりも難易度を感じず受験することができました。それぞれの分析手法の違いを理解し統計量の意味について体系的に修得できるBC受講は本当に価値があったと考えています。末筆ではありますがBC講師の方々には本当に感謝申し上げます。

QC検定1級 合格者の声

～ BC 修了生の方が、続々とQC検定1級に合格されています！

132 BC 大阪クラス
西川 政吾さん（サントリービール株式会社）

今回、貴重な機会をいただきBCを受講し、基礎から実践的な手法までを体系的に学ぶことができました。日々の学習や宿題、理解度テスト、班別研究は大変でしたが、QC検定1級合格という目標を掲げて取り組んだので、これらのカリキュラムが合格に大いに役立ったと思います。受験はBC受講直後がお勧めです。長期間かつ高い受講費用を払って受講させていただいた分、得られた知識をより深め、実践で活用しながら総合的な品質管理レベルを向上させ、会社に還元していきたいと思っています。

133 BC 東京クラス
戎谷 賢二（プライムアースEVエナジー株）

BCを修了後、受検勉強の時間を捻出するのに苦労しましたが、QC検定1級に合格しました。BCの30日間で、統計的手法の理論だけでなく、実践の内容もしっかり学べたことで実践分野の得点アップにつながりました。また受検対策の難しい論述について、BC班別研修におけるメンバーの実践事例が大変参考となり、なんとか出題テーマに対応することができました。現在、私は社内に統計的手法を普及させるため、各種研修の企画・運営などの仕事を担当しています。今後もBCで得た知識をさらに深め、実務に役立てていきます。

134BC 東京クラス
山田 史進さん（トヨタ紡織株式会社）

社内で品質管理教育やQC検定の重要性が高まる中、更なる品管知識のレベルアップの為にベーシックセミナーを受講しました。

講師の説明やテキストが大変参考になり有益な時間でした。セミナーのおかげでQC検定1級を成績上位で合格することが出来ました。

振り返るとカリキュラムが5QC手法のテクニックや暗記といった受検対策ではなく、QC的な物の見方・考え方といった基礎能力の向上への工夫が随所に織り込まれており、本質を捉えた思考習慣が身についたものと思います。

QC検定1級 合格者の声

～ BC 修了生の方が、続々とQC検定1級に合格されています！

130BC 大阪クラス
加藤 泰規さん（㈱オティックス）

ベーシックコースを受講後、QC検定1級にチャレンジし、合格することができました。

講義にて基礎からわかりやすく教えていただき、更に宿題や理解度テストを通じ理解を深めることができました。また、班別研究にて講師の方によるマンツーマンでの指導、実践的な手法の使い方を経験でき、自信に繋がりました。落ち着いて試験に臨めました。

現在私は、社内の改善活動を活性化すべく活動しており、解析方法や手法の使い方の相談などに対応しております。人に教えることは難しく日々勉強ですが、経験がとても役立っています。

132BC 大阪クラス
田里 友希さん（㈱村田製作所）

海外販社QAとしての海外出向が決まっており品質フレーム対応の矢面に立つことから、総合的な品質管理の知識を事前に身に付けることを目的にBCを受講し、その実力確認としてQC検定1級を受験しました。

論文に30～40分程度時間をかけた方が良いとアドバイスを受けて試験に臨みましたが、実際には15分弱しか時間が取れなかったため、合格結果を見た時には驚きました。

高い受講費用を払って受講させて頂いた分、会社に還元できるよう意識して実務に取り組んでいきたいと思っています。

133BC 東京クラス
原田 洋一郎さん（旭化成株）

2年前にQC検定を受けること考えていましたが、なかなか時間が取れず先延ばししていました。今回、班別メンバーとの話をきっかけに133BC受講中にQC検定1級を受検し、無事1回目合格することができました。事前勉強が充分に出来たとはいえない中、基礎知識を実践とともに体系的に学ぶBCに参加し、みっちり理解を深めたからこそ合格できたと実感しています。QC検定の合格は知識レベルが認定されただけですので、今後は、BCで得た知識を深め、実践で上手く活用していきたいと思っています。